

第1編

サミット概要

第1章 / G7サミットの概要

1 G7サミットとは

G7サミットとは、フランス、米国、英国、ドイツ、日本、イタリア、カナダ（議長国順）の7か国の首脳並びに欧州理事会議長及び欧州委員会委員長が参加して開催される国際会議である。

G7サミットでは、世界経済、地域情勢、様々な地球規模課題をはじめとするその時々国際社会における重要な課題について、自由、民主主義、人権などの基本的価値を共有するG7メンバーの首脳が自由闊達な意見交換を行い、その成果を文書にまとめ公表している。

G7サミットの日本での開催は、今回の広島サミットが7回目となった。

【これまでの日本での開催】

- ① 昭和54年（1979年）：東京サミット
- ② 昭和61年（1986年）：東京サミット
- ③ 平成5年（1993年）：東京サミット
- ④ 平成12年（2000年）：九州・沖縄サミット
- ⑤ 平成20年（2008年）：北海道洞爺湖サミット
- ⑥ 平成28年（2016年）：伊勢志摩サミット
- ⑦ 令和5年（2023年）：広島サミット

2 G7サミットの歴史

1970年代に入り、ニクソン・ショック（昭和46年（1971年））や第1次石油危機（昭和48年（1973年））などの諸問題に直面した先進国の間では、マクロ経済、通貨、貿易、エネルギーなどに対する政策協調について、首脳レベルで総合的に議論する場が必要であるとの認識が生まれた。

このような背景の下、ジスカール・デスタン仏大統領（当時）の提案により、昭和50年（1975年）11月、パリ郊外のランブイエ城において、フランス、米国、英国、ドイツ、日本、イタリアの6か国による第1回サミットが開催された。

ランブイエ・サミットの結果、世界経済問題に対応するために先進国の首脳が集まって政策協調のための議論の場を持つことの重要性が認識され、以降、各国が持ち回りで議長国を務めつつ、毎年首脳会合を行うこととなった。

その後、G7サミットでは、世界経済の諸問題と並び、その時々世界の情勢を踏まえ、地域情勢や様々な地球規模課題についても議論されるようになった。

※出典：外務省ホームページ

第2章 / G7広島サミットの概要

1 日程

G7広島サミットは、令和5年5月19日（金）から21日（日）までの3日間の日程で開催された。
G7広島サミット関連日程は、以下のとおりである。

日程	首脳プログラム	パートナーズ・プログラム	二国間会談等	広島サミット県民会議等が関与した行事
5/18 (木)	午前			G7首脳の広島空港での出迎え (玉井副知事、前広島市副市長)
	午後		日伊首脳会談 日米首脳会談	G7首脳の広島空港での出迎え (中本県議会議長、前広島市副市長)
	夜		日英首脳ワーキング・ディナー	政府高官歓迎レセプション開催 (湯崎知事、松井広島市長、池田広島県商工会議所連合会会頭等が出席) 【於：広島コンベンションホール】 G7及び招待国首脳の広島空港での出迎え (中本県議会議長、緒方県議会副議長、玉井副知事、前広島市副市長)
5/19 (金)	午前	総理夫妻によるG7首脳夫妻出迎え 【於：平和記念公園】 G7首脳による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花、植樹	総理夫妻によるG7首脳夫妻出迎え 【於：平和記念公園】 G7首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花	日加首脳会談 日独首脳会談 日仏首脳会談 G7首脳の広島空港での出迎え (緒方県議会副議長、及川広島市副市長) G7首脳及び配偶者の広島平和記念資料館での出迎え (湯崎知事、松井広島市長) 原爆死没者慰霊碑への参拝・献花、植樹 (湯崎知事、松井広島市長が案内)
	昼	セッション1 (ワーキング・ランチ) (G7首脳) 「分断と対立ではなく協調の国際社会へ/世界経済」 【於：グランドプリンスホテル広島】	上田流和風堂訪問 (総理夫人主催昼食会、文化行事 (香道体験)、呈茶)	
	午後	セッション2 (G7首脳) 「ウクライナ」 【於：グランドプリンスホテル広島】 厳島神社訪問 (G7首脳)	次世代シンポジウム 【於：おりづるタワー】	

日程		首脳プログラム	パートナーズ・プログラム	二国間会談等	広島サミット県民会議等が関与した行事
	夜	セッション3 (ワーキング・ディナー) (G7首脳) 「外交・安全保障」 【於：みやじまの宿 岩惣】	総理夫人主催夕食会 及びアフターディナー 【於：おりづるタワー】		<p>《パートナーズ・プログラム》 アフターディナー (松井広島市長が参加)</p> <p>招待国首脳及び国際機関の長の広島空港での出迎え (中本県議会議長、玉井副知事、母谷広島市議会議長、及川広島市副市長)</p>
5/20 (土)	午前	セッション4 (G7首脳) 「パートナーとの関与の強化 (グローバル・サウス、G20)」 【於：グランドプリンスホテル 広島】	厳島神社訪問 (舞楽鑑賞)	日印首脳会談 日・インドネシア首脳会談 日・ブラジル首脳会談	<p>インド政府からのマハトマ・ガンディー氏の胸像寄贈受入れ (松井広島市長、母谷広島市議会議長、中本県議会議長が出席)</p> <p>招待国首脳及び国際機関の長の広島空港での出迎え (玉井副知事、前広島市副市長)</p> <p>《パートナーズ・プログラム》 宮島栈橋での出迎え (松本廿日市市長夫妻、新田廿日市市議会議長) 厳島神社での出迎え (湯崎知事)</p>
	昼	セッション5 (ワーキング・ランチ) (G7首脳) 「経済的強靱性・経済安全保障」 【於：グランドプリンスホテル 広島】	総理夫人主催昼食会 【於：宮島ブルフリー】		<p>《パートナーズ・プログラム》 総理夫人主催昼食会 (広島県内の学生ボランティアがサーブで参加)</p>
	午後	<p>総理夫妻による招待国首脳・国際機関の長夫妻出迎え 【於：グランドプリンスホテル 広島】</p> <p>セッション6 (G7首脳、招待国首脳、国際機関の長) 「複合的危機への連携した対応」 【於：グランドプリンスホテル 広島】</p> <p>グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベント 【於：グランドプリンスホテル 広島】</p> <p>セッション7 (G7首脳、招待国首脳、国際機関の長) 「持続可能な世界に向けた共通の努力」 【於：グランドプリンスホテル 広島】</p>	総理夫妻による招待国首脳・国際機関の長夫妻出迎え 【於：グランドプリンスホテル 広島】		
	夜	夕食会・社交行事 (G7首脳夫妻、招待国首脳・国際機関の長夫妻) 【於：グランドプリンスホテル 広島】	夕食会・社交行事 (G7首脳夫妻、招待国首脳・国際機関の長夫妻) 【於：グランドプリンスホテル 広島】	日米豪印首脳会合 日・クック諸島首脳会談	

日程		首脳プログラム	パートナーズ・プログラム	二国間会談等	広島サミット県民会議等が関与した行事
5/21 (日)	午前	招待国首脳及び国際機関の長による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花 セッション8 (G7首脳、ウクライナ大統領) 「ウクライナ」 【於：グランドプリンスホテル広島】 セッション9 (G7首脳、招待国首脳、ウクライナ大統領) 「平和で安定し、繁栄した世界に向けて」 【於：グランドプリンスホテル広島】	招待国首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花 広島県立美術館・縮景園訪問 (蒔絵体験、鯉のえさやり)	日韓首脳による韓国人原爆犠牲者慰霊碑献花 日韓首脳会談 日・コモロ首脳会談 日豪首脳間の懇談	招待国首脳及び国際機関の長の広島平和記念資料館での出迎え (湯崎知事、松井広島市長) 原爆死没者慰霊碑への参拝・献花 (湯崎知事、松井広島市長が案内) ≪パートナーズ・プログラム≫ 広島県立美術館での出迎え・案内・見送り (玉井副知事) 国際機関の長の広島空港での見送り (母谷広島市議会議長) ベトナム首相と湯崎知事の会談
	昼	閉会セッション (G7首脳) 【於：グランドプリンスホテル広島】		日米韓首脳間の意見交換	
	午後	議長国会見 【於：平和記念公園】 ゼレンスキー・ウクライナ大統領による広島平和記念資料館訪問、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花	金建希 (キム・ゴニ) 韓国大統領夫人との懇談	岸田総理とグテーレス国連事務総長との会談 日・ベトナム首脳会談 日・ウクライナ首脳会談	G7首脳、招待国首脳及び国際機関の長の広島空港での見送り (中本県議会議長、玉井副知事、母谷広島市議会議長、前広島市副市長) 議長国会見陪席 (湯崎知事、松井広島市長) ゼレンスキー・ウクライナ大統領の広島平和記念資料館での出迎え (湯崎知事、松井広島市長) 原爆死没者慰霊碑への参拝・献花 (松井広島市長が案内)
	夜				G7首脳、招待国首脳の広島空港での見送り (前広島市副市長)
5/22 (月)	午前				招待国首脳及び国際機関の長の広島空港での見送り (及川広島市副市長)

2 参加国・参加者

【G7】

国名	首脳
日本	岸田文雄内閣総理大臣（議長）
フランス共和国	エマニュエル・マクロン大統領
米国（アメリカ合衆国）	ジョセフ・R・バイデン大統領
英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）	リシ・スナグ首相
ドイツ連邦共和国	オラフ・ショルツ首相
イタリア共和国	ジョルジャ・メローニ首相
カナダ	ジャスティン・トルドー首相
欧州連合	シャルル・ミシェル欧州理事会議長
欧州連合	ウァズラ・フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長

【招待国】

国名	首脳
オーストラリア連邦	アンソニー・アルバニー首相
ブラジル連邦共和国	ルイス・イナシオ・ルーラ・ダ・シルヴァ大統領
コモロ連合	アザリ・アスマニ大統領
クック諸島	マーク・ブラウン首相
インド共和国	ナレンドラ・モディ首相
インドネシア共和国	ジョコ・ウィドド大統領
大韓民国	尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領
ベトナム社会主義共和国	ファム・ミン・チン首相

【招待国際機関】

機関名	代表者
国際連合	アントニオ・グテーレス事務総長
国際エネルギー機関（IEA）	ファティ・ビロル事務局長
国際通貨基金（IMF）	クリスタリナ・ゲオルギエヴァ専務理事
経済協力開発機構（OECD）	マティアス・コーマン事務総長
世界銀行	デイビット・ロバート・マルパス総裁
世界保健機関（WHO）	テドロス・アダノム事務局長 ※オンライン参加
世界貿易機関（WTO）	ゴズィ・オコンジョ＝イウェアラ事務局長

【ゲスト国】

国名	首脳
ウクライナ	ヴォロディミル・ゼレンスキー大統領

3 関連施設

(1) 首脳会議場

首脳会議は、主に「グランドプリンスホテル広島」で開催された。ホテルは、首脳会議（G7ワーキングセッション、招待国及び国際機関を交えたセッション）のほか、社交行事、二国間会談等行事の会場として利用された。また、5月19日（金）のセッション3（ワーキング・ディナー）は「みやじまの宿 岩惣」で開催された。

【グランドプリンスホテル広島の概要】

平成6年（1994年）8月開業。瀬戸内海に臨むアーバンリゾートホテル。平成28年に開催されたG7広島外相会合においてもメイン会場として使用された。地上23階、510の客室、11の宴会場と上層部の多様な個室がある。このため、開業当初より国際会議の会場として多くの実績があり、国内外の賓客を迎え入れてきた。

【グランドプリンスホテル広島のセキュリティ対策】

建物の周囲はフェンスで囲まれるとともに、入館は識別証の所有者に限定された。

【みやじまの宿 岩惣の概要】

安政元年（1854年）創業の世界文化遺産「宮島」にある伝統の宿。平成28年に開催されたG7広島外相会合においてもワーキング・ディナーの会場として利用された。

(2) 国際メディアセンター（IMC）

報道関係者の作業スペースを備えたサミット取材のための総合施設として「国際メディアセンター」（以下「IMC」という。）が「広島県立総合体育館」（以下「総合体育館」という。）及び周辺地に設置された。

令和5年5月18日（木）10時から22日（月）正午までの5日間で延べ約1万人の国内外の報道関係者がIMCを利用した。

【主な施設・サービス】

IMCには、報道関係者の取材支援として、放送設備（マスターコントロールルーム、テレビ・ラジオ放送局用ブース、編集室等）を有する「国際放送センター（IBC）」に加えて、インターネット環境（有線・無線）、電話、プリンタ、FAXが配備された「共用ワーキングスペース」（約650席）、記者レポートポイント、邦人プレス・ワーキングルーム、邦人プレス・ブリーフィングルーム、共用ワーキングルーム及び共用ブリーフィングルームが設置された。

また、IMC利用者の利便性向上のために、広島市内のホテルとIMC間を運行するシャトルバスの運行状況の確認、地元の観光や交通などを案内するインフォメーションデスクが設置された。あわせて、県産品をふんだんに活用した料理や飲料を提供するダイニングや、両替機、カメラの修理窓口、軽食コーナーも設置された。

総合体育館の武道場等には、日本の魅力を発信する「政府広報展示スペース」、地下1階ロビー

等には、広島の魅力を発信する「広島情報センター」が設置された。広島サミット県民会議が設置した「広島情報センター」では、広島の伝統工芸等の展示や「被爆・復興・未来へ」をテーマとした平和に関する展示を行ったほか、広島県産の食材を用いた料理や飲料の提供等を実施した。

【政府広報展示】

G7広島サミットの開催にあわせて、IMC及びひろしまゲートパークプラザにおいて、日本の魅力を国内外のメディア向けに発信する政府広報展示スペースが開設された。

このスペースでは、国際社会が直面する様々な課題の解決に資する取組が、「復興から平和な社会・持続可能な未来につなぐ」「伝統と先端技術で文化を引き継ぐ」「次世代のチカラで未来を切り拓く」といったカテゴリーを念頭に、原爆ドーム内部のVR体験の提供や、プロジェクションマッピングによる国宝屏風の高精細複製の披露、カーボンニュートラル実現に向けた様々な取組など、80以上の展示企画（パネル、模型、映像、体験等）を通じて紹介された。また、一般の入場も可能なひろしまゲートパークプラザでは、次世代自動車の展示や、多様なエネルギーを活用したモビリティに関する紹介等が行われた。

その他、広島・瀬戸内をはじめ『美味しい』日本を堪能してもらうため、広島が誇る食を実演形式で提供する食のPRコーナーが設置された。

【IMCのセキュリティ対策】

総合体育館の周囲はフェンスで囲まれるとともに、利用は識別証の所有者に限定された。また、入館に当たっては、入口前に設置された保安検査場で、手荷物検査と金属探知機によるセキュリティチェックが実施された。

（3）各国記者会見場

各国首脳の記者会見場として広島国際会議場が利用された。

（4）エンゲージメントグループ用ワーキングスペース

エンゲージメントグループのワーキングスペースとして広島市青少年センターが利用された。

（5）首脳・政府代表団宿舎（G7、招待国、国際機関）

首脳や政府代表団の宿舎として、首脳会議場であるグランドプリンスホテル広島をはじめ、リーガロイヤルホテル広島、ANAクラウンプラザホテル広島、ホテルグランヴィア広島、シェラトングランドホテル広島、ヒルトン広島が利用された。

（6）G7首脳及び配偶者、招待国首脳等の訪問先

G7首脳及び配偶者、招待国首脳及び国際機関の長、招待国首脳の配偶者、ゼレンスキー・ウクライナ大統領が平和記念公園内の広島平和記念資料館を訪問し、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花等を行った。

【平和記念公園のセキュリティ対策】

外務省が公園周辺（東：元安川を超えた緑地帯の東端、西：本川を超えた緑地帯の西端、北：相生通り南側（歩道は含まない）、南：平和大通りの北側（歩道は含まない））にフェンスを設置した。また、令和5年5月18日（木）正午からサミット関連行事終了（5月21日（日）20時05分解除）まで立入規制が行われた。

これに伴い、広島平和記念資料館、広島国際会議場、広島市平和記念公園レストハウス、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館も5月18日（木）正午から21日（日）の期間、休館した。

（7）G7首脳及び配偶者の訪問先

サミット初日（5月19日（金））にG7首脳、翌20日（土）に配偶者が宮島の厳島神社を訪問し、配偶者は舞楽鑑賞を行った。

【宮島におけるセキュリティ対策】

5月18日（木）正午からサミット関連行事終了（5月20日（土）14時00分解除）まで入島規制が行われた。

（8）パートナーズ・プログラムでの訪問先

宮島訪問のほか、G7首脳の配偶者及び招待国首脳の配偶者が、広島の若者との交流や広島の食や工芸などを体験するため、各施設を訪問した。

【上田流和風堂】

武将で茶人だった上田宗箇を流祖とする、400年以上の歴史を持つ武家茶道の流儀であり、江戸期に広島城内にあった上田家上屋敷が再現された施設。

【おりづるタワー】

平和記念公園に隣接し、原爆ドームを眼下に望み街を一望できる屋上展望台「ひろしまの丘」など多様な施設が入る、平成28年にオープンした複合施設。

【宮島ブルワリー】

世界文化遺産「宮島」にある島内唯一のビール醸造所。

【広島県立美術館・縮景園】

昭和43年（1968年）に中国地方で初めて設置され、平成8年（1996年）に全面リニューアルした公立美術館。縮景園は、元和6年（1620年）に築成された歴史ある大名庭園。

(9) セキュリティポイント等

【広島みなと公園】

元宇品地区に居住する住民用シャトルバスやG7サミット関係者用のグランドプリンスホテル行きシャトルバスの乗降場が設置された。バス利用者の保安検査場も設置され、手荷物検査と金属探知機によるセキュリティチェックが実施された。

また、令和5年5月15日（月）15時～21日（日）17時45分の間、厚生労働省が要人の緊急時に救命処置をする野外手術システムを設置した。

【御幸松広場】

元宇品地区に車両で入域する住民及び事業者（島外関係者を含む）のためのチェックポイントが設置された。チェックポイントでは、人と車両用の保安検査場が設置され、手荷物検査と金属探知機によるセキュリティチェックが実施された。

また、令和5年5月15日（月）15時～21日（日）17時45分の間、元宇品地区に入域するための一時入域許可証の発行施設も設置された。

その他宇品地区内の港湾施設や公園等は、警察及び政府により様々な用途で使用された。

【広島空港】

G7広島サミットに参加した24の国・国際機関のうち、21の国・国際機関が、5月18日（木）から20日（土）にかけて広島空港を利用して広島入りした。広島空港には、各国首脳等の到着を支援するため、国土交通省が仮設の貴賓室を設置した。

【広島ヘリポート】

G7広島サミット期間中の変事に対応するため、広島県警察のヘリコプターやドクターヘリを駐機させていた。また、米国のバイデン大統領が、米軍の岩国基地経由でヘリコプターにて広島入りする際や宮島を訪問する際、ヘリコプターの着陸場として重要な役割を担った。

【包ヶ浦自然公園】

米国のバイデン大統領夫妻が宮島を訪問する際、ヘリコプターの着陸場として重要な役割を担った。

4 首脳会議等の概要及び成果

(1) 首脳会議等の概要

5月18日（木）

【G7各国首脳との会談】

岸田総理は、メローニ首相、バイデン大統領とそれぞれ会談し、G7広島サミットの成功に向けて引き続き緊密に連携することを確認し、二国間関係や国際情勢等について意見交換した。また、スナク首相とワーキング・ディナーを行い、「強化された日英のグローバルな戦略的パートナーシップに関する広島アコード」を発出した。



日伊首脳会談



日米首脳会談



日英首脳ワーキング・ディナー

5月19日（金）

【G7各国首脳との会談】

岸田総理は、トルドー首相、ショルツ首相、マクロン大統領とそれぞれ会談し、G7広島サミットで連携することを確認し、二国間関係、東アジアやウクライナ情勢に関しても意見交換した。



日加首脳会談



日独首脳会談



日仏首脳会談

【G 7首脳による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花、植樹】

岸田総理夫妻は、G 7首脳夫妻を平和記念公園で出迎えた。その後、G 7首脳が揃って広島平和記念資料館を訪問し、岸田総理から展示について説明するとともに、被爆者・小倉桂子さんと対話し、訪問の最後に記帳を行った。その後、湯崎知事及び松井広島市長による先導で原爆死没者慰霊碑に進み、広島市立宇品中学校の生徒による介添えの下、慰霊碑への参拝・献花を行い、黙とうを捧げた。また、松井広島市長から慰霊碑及び原爆ドームについて説明を受けた後、広島市立舟入高等学校の生徒による介添えの下、被爆桜（ソメイヨシノ）の植樹を行った。



スナク首相夫妻を出迎える岸田総理夫妻



広島平和記念資料館訪問



芳名録記帳



原爆死没者慰霊碑前にて



松井広島市長による慰霊碑の説明



植樹

G7首脳による記帳内容は以下のとおり。(仮訳は外務省ホームページに基づく。)

首 脳	内 容
岸田文雄内閣総理大臣	「歴史に残るG7サミットの機会に議長として各国首脳と共に「核兵器のない世界」をめざすためにここに集う」
エマニュエル・マクロン 大統領	「Avec émotion et compassion, il nous appartient de contribuer au devoir de mémoire des victimes d'Hiroshima et d'agir en faveur de la paix, seul combat qui mérite d'être mené.」 (仮訳) 「感情と共感の念をもって広島で犠牲となった方々を追悼する責務に貢献し、平和のために行動することだけが、私たちに課せられた使命です。」
ジョセフ・R・バイデン 大統領	「May the stories of this Museum remind us all of our obligations to build a future of peace. Together-let us continue to make progress toward the day when we can finally and forever rid the world of nuclear weapons. Keep the faith!」 (仮訳) 「この資料館で語られる物語が、平和な未来を築くことへの私たち全員の義務を思い出させてくれますように。世界から核兵器を最終的に、そして、永久になくせる日に向けて、共に進んでいきましょう。信念を貫きましょう！」
リシ・スナク首相	「Shakespeare tells us to “give sorrow words”. Yet language fails in the light of the bomb’s flash. No words can describe the horror and suffering of the people of Hiroshima and Nagasaki. But what we can say, with all our hearts, and all our souls, is no more.」 (仮訳) 「シェイクスピアは、「悲しみを言葉に出せ」と説いている。しかし、原爆の閃光に照らされ、言葉は通じない。広島と長崎の人々の恐怖と苦しみは、どんな言葉を用いても言い表すことができない。しかし、私たちが、心と魂を込めて言えることは、繰り返さないということだ。」

首 脳	内 容
オラフ・ショルツ首相	<p>[Dieser Ort erinnert an unfassbares Leid. Heute erneuern wir hier gemeinsam mit unseren Partnern das Versprechen, Frieden und Freiheit mit aller Entschlossenheit zu schützen. Ein nuklearer Krieg darf nie wieder geführt werden.]</p> <p>(仮訳)</p> <p>「この場所は、想像を絶する苦しみを思い起こさせる。私たちは今日ここでパートナーたちとともに、この上なく強い決意で平和と自由を守っていくとの約束を新たにします。核の戦争は決して再び繰り返されてはならない。」</p>
ジョルジャ・メローニ首相	<p>[Oggi ci fermiamo e restiamo in preghiera. Oggi ricordiamo che l'oscurità non ha avuto la meglio. Oggi ricordiamo il passato per costruire, insieme, un futuro di speranza.]</p> <p>(仮訳)</p> <p>「本日、少し立ち止まり、祈りを捧げましょう。本日、闇が凌駕するものは何もないということをお覚しておきましょう。本日、過去を思い起こして、希望に満ちた未来を共に描きましょう。」</p>
ジャスティン・トルドー首相	<p>[Canada pays solemn tribute to the many lives lost, the unspeakable grief of the Hibakusha, and the immense suffering of the people of Hiroshima and Nagasaki. Votre histoire restera à jamais gravée dans notre conscience collective.]</p> <p>(仮訳)</p> <p>「多数の犠牲になった命、被爆者の声にならない悲嘆、広島と長崎の人々の計り知れない苦悩に、カナダは厳粛なる弔慰と敬意を表します。貴方の体験は我々の心に永遠に刻まれることでしょう。」</p>
シャルル・ミシェル 欧州理事会議長	<p>[An immense tragedy took place here almost 80 years ago. It reminds us what we -as G7- are defending. And why we are defending it. Peace and freedom. Because it's what all human beings want most.]</p> <p>(仮訳)</p> <p>「80年近く前、この地は大いなる悲劇に見舞われました。このことは、われわれG7が実際何を守ろうとしているのか、なぜそれを守りたいのか、改めて思い起こさせます。それは、平和と自由。なぜならば、それらは人類が最も渴望するものだからです。」</p>
ウァズラ・フォン・デア・ライエン 欧州委員会委員長	<p>[What happened in Hiroshima is still today haunting humanity. It is a stark reminder of the terrible cost of war - and our everlasting duty to protect and preserve peace.]</p> <p>(仮訳)</p> <p>「広島で起きたことは、今なお人類を苦しめています。これは戦争がもたらす重い代償と、平和を守り堅持するというわれわれの終わりなき義務をはっきりと思い起こさせるものです。」</p>

【G7首脳会議】

1日目の首脳会議では、「分断と対立ではなく協調の国際社会へ/世界経済」、「ウクライナ」、「外交・安全保障」について議論が行われた。また、ワーキング・ランチ、ワーキング・ディナーにおいて、広島県産の食材、酒類がふんだんに活用された。(303ページ資料14参照)



セッション1：ワーキング・ランチ



セッション3：ワーキング・ディナー

【厳島神社訪問】

グランドプリンスホテル広島にあるホテル前桟橋から、高速クルーザー「SEA SPICA（シースピカ）」で移動。宮島桟橋へ到着し、松本廿日市市長及び新田廿日市市議会議員、宮島学園の児童・生徒による温かい出迎えを受けた。その後、湯崎知事同席の下、厳島神社を訪問した。厳島神社では、野坂元明宮司による説明を受けた。



SEA SPICAにて



宮島学園の児童・生徒による出迎え



厳島神社訪問



記念撮影

5月20日（土）

【招待国各国首脳との会談】

岸田総理は、午前中に招待国であるインド、インドネシア、ブラジルの首脳と会談を行い、夜にクック諸島の首脳と会談を行った。会談を通じて各国と多分野で協力関係を強化していくことが確認された。



日印首脳会談



日・インドネシア首脳会談



日・ブラジル首脳会談



日・クック諸島首脳会談

【G7首脳会議】

2日目午前の首脳会議では、「パートナーとの関与の強化（グローバル・サウス、G20）」、「経済的強靱性・経済安全保障」を議題として議論が行われた。



セッション5：ワーキング・ランチ

【G7首脳の記念撮影】

グランドプリンスホテル広島敷地内において、瀬戸内海を背景にG7首脳の記念撮影が行われた。



G7首脳の記念撮影

【G7首脳会議】

オーストラリア、ブラジル、コモロ、クック諸島、インド、インドネシア、韓国、ベトナムの首脳、さらに、国際機関から、国連、国際エネルギー機関、国際通貨基金、経済協力開発機構、世界銀行、世界保健機関、世界貿易機関の長が招かれ、G7首脳とともに「複合的危機への連携した対応」、「持続可能な世界に向けた共通の努力」を議題として議論が行われた。



セッション6

【G7及び招待国首脳、国際機関の長の記念撮影】

グランドプリンスホテル広島敷地内において、瀬戸内海を背景にG7及び招待国首脳、国際機関の長の記念撮影が行われた。



G7及び招待国首脳、国際機関の長の記念撮影

【グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベント】

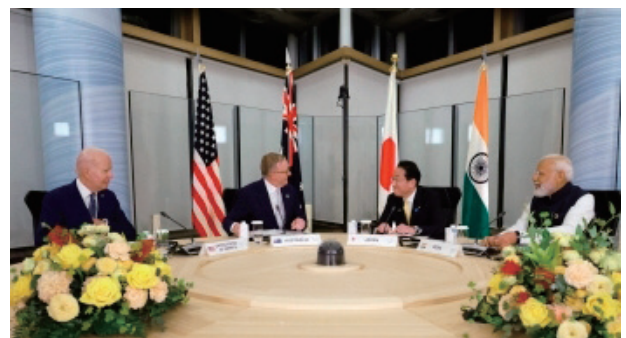
岸田総理は、バイデン大統領とフォン・デア・ライエン欧州委員長とともに、グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベントを開催し、G7が多様な主体と連携しながら、パートナー国のインフラへの投資において民間資金の動員に取り組むことが表明された。イベント終了後には、同パートナーシップのこれまでの進展等を示すファクトシートを発出した。



サイドイベント

【日米豪印首脳会合】

オーストラリアによるホストのもと日米豪印首脳会合を行い、「日米豪印首脳ビジョン・ステートメント」及び「日米豪印首脳共同声明」が発出された。また、4か国の首脳は、日米豪印の取組を継続及び強化していく旨を確認した。



日米豪印首脳会合

【社交行事】

岸田総理夫妻は、G7及び招待国の首脳並びに国際機関の長とその配偶者に対するおもてなしの一環として、日本が織りなす文化、食、そして最先端技術を少しでも堪能いただきたいとの思いのもと、社交行事を主催した。そこでは、世界の繁栄や平和への祈りが込められた広島神楽のデモンストレーションなどが披露された。また、日本各地の食材を用いた多彩な和洋折衷の料理並びに広島県産を中心とした日本酒及び国産ワインを提供・紹介した。

5月21日（日）

【招待国首脳及び国際機関の長による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花】

招待国首脳及び国際機関の長は、広島平和記念資料館を訪問した。資料館では、岸田総理から展示内容について説明を受けるとともに、被爆者・小倉桂子さんと対話し、訪問の最後に全員で1つの芳名録に記帳を行った。その後、湯崎知事及び松井広島市長による先導で原爆死没者慰霊碑に進み、広島市立元宇品小学校の児童による介添えの下、慰霊碑への参拝・献花を行った。また、松井広島市長から慰霊碑及び原爆ドームの説明を受けた。



招待国首脳及び国際機関の長の記帳内容



原爆死没者慰霊碑参拝・献花



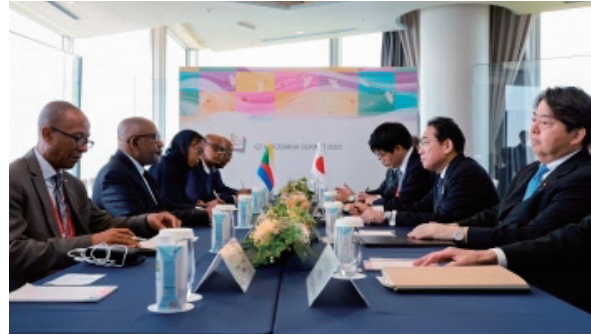
原爆死没者慰霊碑前にて

【招待国各国首脳及び国際機関の長との会談等】

岸田総理は、午前中に招待国である韓国、コモロ、オーストラリアの首脳と会談等を行い、午後から国連事務総長、ベトナム首脳と会談を行った。会談等において、引き続き様々な分野で連携を深めていくことを確認した。



日韓首脳会談



日・コモロ首脳会談



日豪首脳間の懇談



岸田総理とグテーレス国連事務総長との会談



日・ベトナム首脳会談

【G7首脳会議】

3日目の首脳会議では、G7首脳とゲストとして参加したゼレンスキー・ウクライナ大統領の間で「ウクライナ」について、また、G7及び招待国首脳とゼレンスキー・ウクライナ大統領の間で、「平和で安定し、繁栄した世界に向けて」をテーマに議論が行われた。



セッション8



セッション9

【日米韓首脳間の意見交換】

岸田総理は、バイデン大統領及び尹大統領との間で意見交換を行い、北朝鮮への対応とともに、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序の維持のためにも、日米韓3か国の戦略的連携を一層強化することで一致した。



日米韓首脳間の意見交換

【議長国会見】

岸田総理による議長国会見が平和記念公園において行われ、冒頭に広島でサミットを開催した想いを述べた後、「G7広島首脳コミュニケ」に基づく声明が発表された。また、会見の最後には、サミット開催に協力した地元広島住民に対して感謝の意が表明された。



議長国会見

【ゼレンスキー・ウクライナ大統領による広島平和記念資料館訪問、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花】

ゼレンスキー・ウクライナ大統領は、岸田総理とともに広島平和記念資料館を訪問し、展示内容について説明を受け、記帳を行った。その後、松井広島市長による先導で原爆死没者慰霊碑に進み、参拝・献花を行い、黙とうを捧げた。また、松井広島市長から慰霊碑及び原爆ドームの説明を受けた。

〈ゼレンスキー大統領による記帳内容（仮訳は外務省ホームページに基づく。）〉

「Глибоко вражений відвіданням Музею. Жодна держава світу не має пережити такий біль і руйнування. Ядерному шантажу не місце в сучасному світі。」

（仮訳）

「（平和記念）資料館の訪問に深く感銘を受けた。世界中のどの国も、このような苦痛と破壊を経験することがあってはいけない。現代の世界に核による脅しの居場所はない。」



広島平和記念資料館訪問



原爆死没者慰霊碑参拝・献花



原爆死没者慰霊碑前にて

【日・ウクライナ首脳会談】

岸田総理は、ゼレンスキー大統領と会談し、G7広島サミットの成果を確認するとともに、日本からの多面的なウクライナ支援を積極的に進めていきたい旨を述べた。また、今後も、両国はさらに緊密に連携していくことで一致した。



日・ウクライナ首脳会談

(2) G7首脳会議の成果

G7広島サミットでの議論の成果を踏まえ、G7首脳は、「G7広島首脳コミュニケ」のほか、以下の個別声明を発出した。

- ・ウクライナに関するG7首脳声明
- ・核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン
- ・経済的強靱性及び経済安全保障に関するG7首脳声明
- ・G7クリーン・エネルギー経済行動計画

加えて、G7及び招待国の首脳による個別声明として、「強靱なグローバル食料安全保障に関する広島行動声明」を発出した。(360ページ資料21参照)

第3章 / パートナーズ・プログラム

パートナーズ・プログラムでは、G7及び招待国の首脳とともに来日した配偶者に、平和への願いをともに発信し、日本の伝統・文化に対する理解を深めてもらうとともに、広島の子世代を担う若者との交流や、広島の魅力を感じられる食や工芸などを体験する機会が提供された。

【参加者】

5月19日（金）、5月20日（土）

国名	氏名
日本	岸田裕子 内閣総理大臣夫人
米国（アメリカ合衆国）	ジル・バイデン 大統領夫人
英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）	アクシャタ・マーティ 首相夫人
ドイツ連邦共和国	ブリッタ・エルンスト 首相夫人
欧州連合	ハイコ・フォン・デア・ライエン 欧州委員会委員長夫人

5月21日（日）

招待国首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花

国名	氏名
日本	岸田裕子 内閣総理大臣夫人
ブラジル連邦共和国	ロザンジェラ・ルーラ・ダ・シルヴァ 大統領夫人
コモロ連合	アザリ・アンバリ 大統領夫人
インドネシア共和国	イリアナ・ジョコ・ウィドド 大統領夫人
大韓民国	金建希（キム・ゴニ） 大統領夫人

5月21日（日）

広島県立美術館・縮景園訪問

国名	氏名
日本	岸田裕子 内閣総理大臣夫人
英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）	アクシャタ・マーティ 首相夫人
ドイツ連邦共和国	ブリッタ・エルンスト 首相夫人
欧州連合	ハイコ・フォン・デア・ライエン 欧州委員会委員長夫人
ブラジル連邦共和国	ロザンジェラ・ルーラ・ダ・シルヴァ 大統領夫人
コモロ連合	アザリ・アンバリ 大統領夫人
インドネシア共和国	イリアナ・ジョコ・ウィドド 大統領夫人
大韓民国	金建希（キム・ゴニ） 大統領夫人

【主なプログラム日程】

日程	プログラム	場 所
5/19 (金)	午前 G 7 首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花	広島平和記念資料館・平和記念公園
	昼 上田流和風堂訪問 (総理夫人主催昼食会、文化行事(香道体験)、呈茶)	上田流和風堂
	午後 次世代シンポジウム	おりづるタワー
	夜 総理夫人主催夕食会 アフターディナー	
5/20 (土)	午前 厳島神社訪問(舞楽鑑賞)	厳島神社
	昼 総理夫人主催昼食会	宮島ブルワリー
5/21 (日)	午前 招待国首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花	広島平和記念資料館・平和記念公園
	広島県立美術館・縮景園訪問(蒔絵体験、鯉のえさやり)	広島県立美術館・縮景園
	午後 金建希(キム・ゴニ)韓国大統領夫人との懇談	—

5月19日(金)

【G 7 首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花】

G 7 首脳の配偶者は、広島平和記念資料館を訪問した。同資料館では、被爆者・小倉桂子さんと対話し、訪問の最後に記帳を行った。その後、湯崎知事及び松井広島市長による先導で、原爆死没者慰霊碑に進み、広島市立宇品中学校の生徒による介添えの下、慰霊碑への参拝・献花を行い、黙とうを捧げた。また、松井広島市長から慰霊碑及び原爆ドームの説明を受けた。



広島平和記念資料館訪問



原爆死没者慰霊碑参拝・献花



原爆死没者慰霊碑前にて

G7首脳配偶者による記帳内容は以下のとおり。(仮訳は外務省ホームページに基づく。)

配偶者	内 容
岸田裕子 内閣総理大臣夫人	「今日、皆様と共に原爆資料館を見学できた事は大変意義深く一生心に残る出来事でした。G7広島サミットにおいて皆さんと平和への願いを共有し、核のない世界の実現に向けて前進することを心より願っています。」
ジル・バイデン 米国大統領夫人	「On the occasion of the G7, as we gather to continue building a world that is peaceful and free, this museum reminds us of our purpose. Thank you for your warm welcome.」 (仮訳) 平和で自由な世界を構築し続けるために私たちが集うこのG7サミットの機会に、この資料館は私たちの使命を改めて思い出させてくれます。温かい歓迎に感謝いたします。
アクシャタ・マーティ 英国首相夫人	「We come here, today, to Hiroshima to bear witness. . . To bear witness to the horrors of war, To bear witness to destruction, To hear the words of the Hibakusha, Never forgetting the tragedy that war unfolds, Yet coming together, for peace, for oneness, for humanity.」 (仮訳) 今日、この場所、広島に証人として訪れました。戦争の恐怖。戦争による破壊。被爆者の言葉に耳を傾けるため。戦争がもたらす悲劇を決して忘れないために、我々は平和、結束、人類のため、集結する。
ブリッタ・エルンスト ドイツ首相夫人	「Eindringlich führt uns dieser Ort das unfassbare Leid der Menschen von Hiroshima vor Augen – dieser Schrecken darf sich niemals wiederholen.」 (仮訳) 私たちはこの場所において、広島の人々の想像を絶する苦しみを、まざまざと目の当たりにする。この恐怖が繰り返されることは決してあってはならない。
ハイコ・フォン・デア・ライエン 欧州委員会委員長夫人	「Hiroshima left an indelible mark on our collective conscience. As we stand in the profound silence of this Memorial, we humbly pay homage to the victims. Their memory compels us to safeguard peace for future generations!」 (仮訳) ヒロシマは、私たちの良心に消すことのできない痕跡を残しました。この慰霊碑の深い静寂の中にたたずみ、犠牲者の方々に謹んで哀悼の意を表します。彼らが残した記憶は、将来世代のために平和を堅持せよと私たちの背中を押しているのです！

【上田流和風堂訪問】

上田流和風堂において、総理夫人主催昼食会が開催された。

日 程	5月19日（金）13時15分～14時20分
会 場	上田流和風堂
料理人	懐石わたなべ 渡邊英雄氏

また、昼食後には、香道体験（講師：御家流宗家）が行われた。その後、茶室で、歴史ある武家茶道である上田宗箇流の家元によるお点前を鑑賞し、お茶を楽しんだ。



上田流和風堂訪問



香道体験



呈茶

【次世代シンポジウム】

おりづるタワーにおいて、次世代シンポジウムが開催された。同シンポジウムには県内の学生約100人が参加し、G7首脳の配偶者、登壇者と平和構築について対話を行った。学生は自らの言葉で意見を言うなど活気あふれる交流の場となった。

日程	5月19日（金）17時30分～18時30分
会場	おりづるタワー
登壇者	A I 氏 歌手、UNICEFオフィシャルボランティア 佐々木祐滋氏 NPO法人SADAKO LEGACY副代表 住岡健太氏 NPO法人Peace Culture Village (PCV) 専務理事 永井陽右氏 NPO法人アクセプト・インターナショナル代表理事 松田哲也氏 株式会社広島マツダ 代表取締役会長兼CEO
テーマ	次世代平和シンポジウム～広島からみんなで考える平和への取り組み～
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歓迎の挨拶（松田哲也氏 株式会社広島マツダ 代表取締役会長兼CEO） ・ 佐々木禎子と折り鶴のストーリー（佐々木祐滋氏 NPO法人SADAKO LEGACY副代表） ・ 岸田総理夫人挨拶 ・ 学生×登壇者×配偶者クロストーク ・ A Iさんと歌おう「Lean on Me」



次世代シンポジウム



次世代シンポジウム記念撮影

【総理夫人主催夕食会】

おりづるタワーにおいて、総理夫人主催夕食会が開催された。

日 程	5月19日（金）18時30分～19時30分
会 場	おりづるタワー
料理人	ル・トリスケル 勇崎元浩氏

【アフターディナー】

夕食会の後、おりづるタワーにおいてアフターディナーが開催された。

日 程	5月19日（金）19時30分～20時30分
会 場	おりづるタワー
内 容	<p>(1) 折り鶴再生紙への署名 松井広島市長から、今後、ピースプロムナードに植樹する予定の被爆樹木（広島市役所の敷地内で被爆したソメイヨシノから採取した枝を接木して育てた苗木）について説明を受け、折り鶴再生紙へ植樹の趣旨に賛同する署名を行った。介添えとして、広島市の新規採用職員も同席し、この木を大切に守り育て、広島から世界に平和を発信していくとの決意を表明した。</p> <p>(2) ヴィオラ奏者の沖田孝司氏等による「We love the EARTH from HIROSHIMA」演奏の鑑賞</p> <p>(3) アーティストの村松亮太郎氏によるアート作品「DANDELION」の体験</p> <p>(4) 熊野筆の実演見学、製造工程や製品についての説明</p>



折り鶴再生紙への署名



アフターディナー記念撮影

5月20日（土）

【厳島神社訪問】

グランドプリンスホテル広島にあるホテル前桟橋から、高速クルーザー「SEA SPICA（シースピカ）」で移動。宮島桟橋に到着し、松本廿日市市長夫妻や新田廿日市市議会議長、宮島学園の児童・生徒による温かい出迎えを受けた。その後、湯崎知事同席の下、厳島神社を訪問した。厳島神社では、野坂元明宮司による説明を受け、同神社の伝統舞楽の演目「蘭陵王（らんりょうおう）」を鑑賞した。



SEA SPICAにて



松本廿日市市長夫妻、新田廿日市市議会議長、
宮島学園の児童・生徒との記念撮影



厳島神社訪問



舞楽鑑賞



記念撮影

【総理夫人主催昼食会】

宮島ブルワリーにおいて、総理夫人主催昼食会が開催された。

日 程	5月20日（土）12時00分～12時50分
会 場	宮島ブルワリー
料理人	宮島レ・クロ 黒越勇氏

お好み焼の実演があったほか、学生ボランティアが配偶者に料理のサーブを行い、配偶者をもてなした。この日、学生ボランティアが着用したユニフォームは、外務省がデザインを募集し、広島県内の大学生が折り鶴をモチーフとしてデザインしたものが採用された。



お好み焼の実演



学生ボランティアとの記念撮影

5月21日（日）

【招待国首脳配偶者による広島平和記念資料館訪問、被爆者との対話、原爆死没者慰霊碑への参拝・献花】

招待国首脳の配偶者は、広島平和記念資料館を訪問した。同資料館では、被爆者・小倉桂子さん及び「禎子の折り鶴」で知られる佐々木禎子さんの甥である佐々木祐滋さんと対話し、訪問の最後に全員で1つの芳名録に記帳を行った。その後、湯崎知事及び松井広島市長による先導で原爆死没者慰霊碑に進み、広島市立元宇品小学校の児童による介添えの下、慰霊碑への参拝・献花を行った。また、松井広島市長から慰霊碑の説明を受けた。



原爆死没者慰霊碑参拝・献花



原爆死没者慰霊碑前にて



松井広島市長による慰霊碑の説明



招待国首脳配偶者による記帳内容

【広島県立美術館及び縮景園訪問】

広島県立美術館を訪問した配偶者は、玉井副知事及び千石広島県立美術館長による出迎えを受け、福岡三次市長による挨拶の後、広島県三次市出身の人形作家・奥田小由女氏の案内により、同氏の作品を鑑賞した。

続いて縮景園を訪問し、人間国宝の室瀬和美氏を講師として、同氏から漆や蒔絵の説明を受けた後、蒔絵体験を行った。最後に庭園内で、広島県と縁の深い鯉のえさやりを体験した。



広島県立美術館訪問



縮景園訪問



蒔絵体験



鯉のえさやり

